

委員からの質問・意見（再提出）

委員から文書で提出のあった質問・意見は添付のとおりです。

目次

- (1) 梶村龍太委員・道津靖子委員・神田京子委員 提出

前回の地域連絡協議会（第31回）の議題「住民アンケート（2020年6月実施）の結果報告及びアンケート結果に基づく長崎大学への要望書」の資料に、項目だけでなく実際配布したアンケート用紙の提出が無かったとのご指摘がありました。

また、アンケート分析のグラフについても、山下副議長と福崎委員から「このグラフは%の表現が間違っている、正確な住民の意見が伝わらない。」と、ご指摘を頂きました。

今回のアンケートは『複数回答可』だったので、全回答数を分母として各項目が何%だったかでグラフに記載致しましたが、「それが間違いで、項目ごとに分母を回答人数（277人）として表現するのが正しい。」とのアドバイスを頂きましたので、それに沿って解析し直し作成したものを再提出いたします。

例えばアンケートの質問3. 施設に対する疑問は？では、次のようになります。

あるア	何故住宅密集地である坂本キャンパスに造るのか	76%
あるイ	施設の安全対策や危機管理はどのようになっているのか	67%
あるウ	緊急時における住民の避難計画はどのようになっているのか	60%
あるエ	住民に被害が及んだ時の責任の所在、補償体制は	73%
	疑問はない	6%
	わからない	1%

協議会でも説明致しましたように、BSL-4施設工事着工前は、アの何故住宅密集地である坂本キャンパスに造るのか？との疑問のみであった住民も、着工後はイ、ウ、エの内容についても疑問を感じていることがわかります。

質問2、質問4、質問5についても、同様に再解析したグラフにしております。

長崎大学や監理委員会の委員の皆様にも、住民の意見としてより理解しやすいものになっております。次の3点を提出致しますので、宜しくお願い致します。

- ① アンケート用紙（2枚）を追加
- ② 回答結果の集計表（1枚）を再提出
- ③ 回答結果のグラフ（3枚）を再提出

以 上

長崎大学の「BSL-4施設」建設についてのアンケート依頼

「新型コロナウイルス」は瞬く間に世界中に感染拡大して、人々は恐怖と不安の日々を過ごしており、目に見えないウイルスは、社会生活を破綻しています。

ここにきて、住民の皆様から「BSL-4施設」に対する不安の声が大きくなっています。長崎大学は2021年7月完成に向けて着々と工事を進めています。皆様が抱いておられるご不安と長崎大学に対するご要望をお聞かせいただきたいと思ひます。

皆様のご意見を踏まえて大学に結果を提出致します。今後とも自治会として地域連絡協議会における提言や要望を行って参りたいと思ひますので、何卒宜しくお願ひ致します。

回収は6/30(火)迄に、平野町山里自治会はヤマザキデイリー駐車場横の自治会ポストに投函、山里中央自治会は班長経由会長宅に提出いただきますよう宜しくお願ひ致します。

平野町山里自治会長 梶村 龍太
山里中央自治会長 道津 靖子

BSL-4施設建設について、あなたのお考えにあてはまる内容に○をつけて下さい。

☆ 各質問とも複数選択可能です。お気持ちに合うものすべてに○をつけて下さい。

☆ ご家族で複数の方が回答される場合は、必要部数をお取り下さい。

1. 新型コロナウイルスの感染拡大をうけて、BSL-4施設に対する意識は変わりましたか？

- ① 変わった (具体的に _____)
- ② 変わらない

2. 施設に期待していることはありますか？

- ① ある
 - ア 薬やワクチンの開発
 - イ 技術者の育成
 - ウ 経済効果
 - エ その他 (_____)
- ② ない
- ③ わからない

3. 施設に対して疑問に思っていることはありますか？

- ① ある
 - ア 何故住宅密集地である坂本キャンパスに造るのか
 - イ 施設の安全対策や危機管理はどのようになっているのか
 - ウ 緊急時における住民の避難計画はどのようになっているのか
 - エ 万が一、住民に被害が及んだ時の責任の所在、又補償体制はどのようになっているのか
- ② ない
- ③ わからない

—裏面に続く—

4. 施設の建設に不安がありますか？

- ① ある
 - ア ウィルスが漏れること
 - イ エボラ等に感染した動物の逃走
 - ウ テロの発生
 - エ 幼い子供がいるので将来が心配
 - オ 高齢者や病人は万が一の時、動くことが出来ない
- ② ない
 - ア 大学の説明がよく理解できたから
 - イ 安全な施設だと思うから
- ③ わからない

5. 大学に要望することはありますか？

- ① ある
 - ア 想定される事故の内容と、その対応策を文書で示してほしい
 - イ 事故により住民に被害が生じたときの補償内容を文書で示してほしい
 - ウ 施設の安全管理と危機管理対策を文書で示してほしい
 - エ 緊急時の住民への連絡方法を文書で示してほしい
 - オ 緊急時の住民の避難計画を文書で示してほしい
 - カ 継続的に住民の避難訓練を行ってほしい
 - キ 継続的に住民の健康診断を行ってほしい
 - ク 住民が継続的に意見を述べる機会を作ってほしい
 - ケ 住民への説明・報告等正確な情報開示を継続的に行ってほしい
- ② ない
- ③ わからない

6. その他、ご意見があれば記載下さい（1項から5項の追加内容を含む）

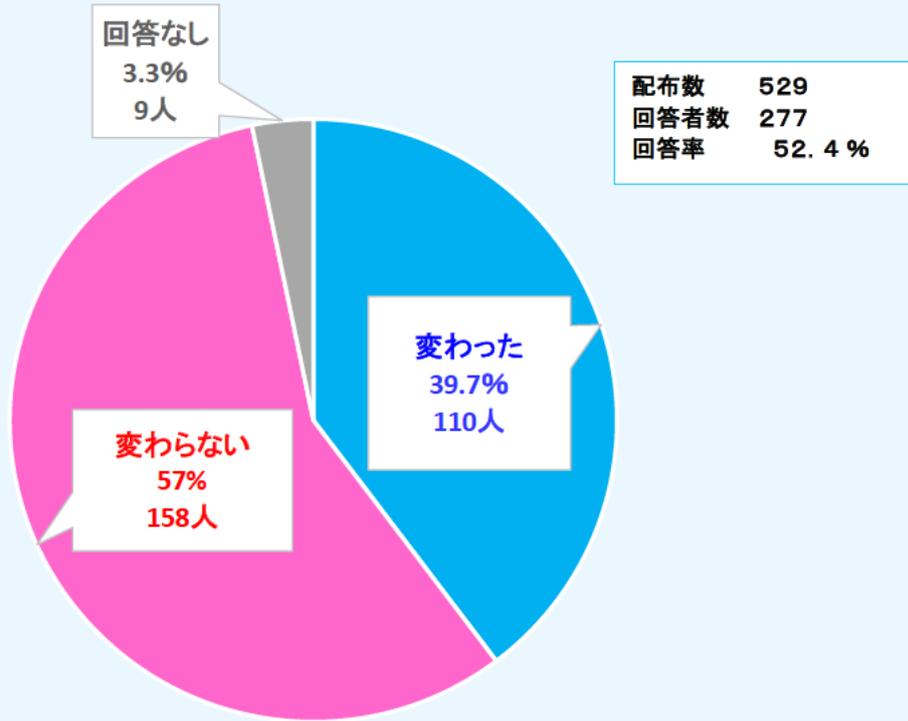
ご協力ありがとうございました。

長崎大学の「BSL-4施設」建設についての周辺自治会アンケート取り纏め表

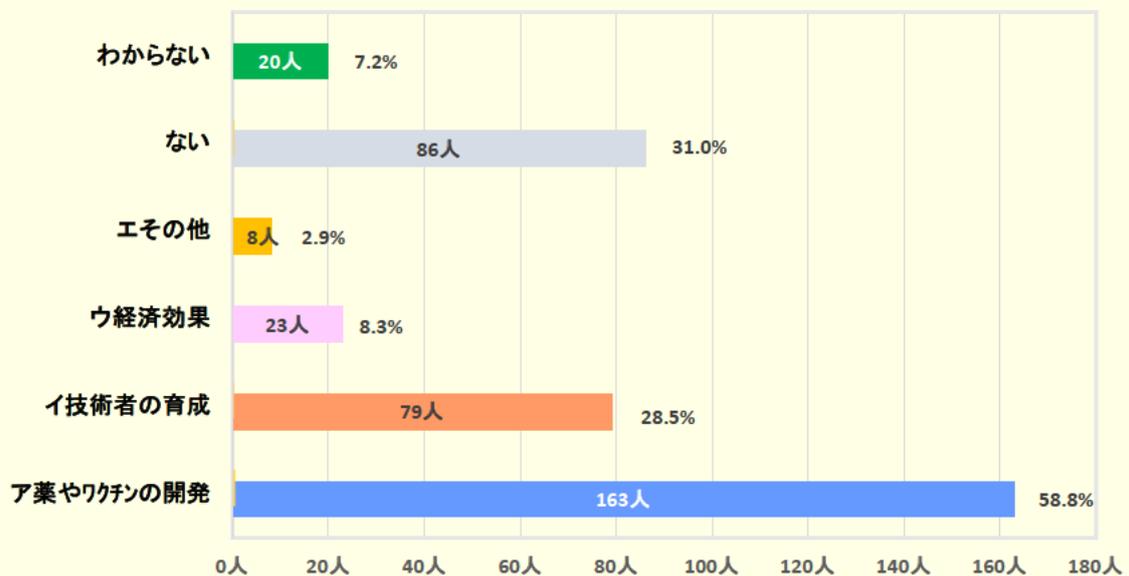
アンケート529枚配布 回答数 277 回答率 52.4%

1. コロナ感染拡大後のBSL-4施設への意識変化は？			277人
1-①変わった	変わった	110人	39.7%
1-②変わらない	変わらない	158人	57.0%
	回答なし	9人	3.3%
2. 施設に期待していることは？			277人
2-① ある ア	ア薬やワクチンの開発	163人	58.8%
2-① ある イ	イ技術者の育成	79人	28.5%
2-① ある ウ	ウ経済効果	23人	8.3%
2-① ある エ	エその他	8人	2.9%
2-② ない	ない	86人	31.0%
2-③ わからない	わからない	20人	7.2%
3. 施設に対する疑問は？			277人
3-①あるア	ア何故住宅密集地の坂本キャンパスに造るのか？	209人	75.5%
3-①あるイ	イ施設の安全対策や危機管理は？	185人	66.8%
3-①あるウ	ウ緊急時における住民の避難計画は？	167人	60.3%
3-①あるエ	エ住民に被害が及んだ時の責任の所在、補償体制は？	201人	72.6%
3-②ない	ない	17人	6.1%
3-③わからない	わからない	4人	1.4%
4. 施設の建設に不安がありますか？			277人
4-①あるア	ア ウィルスの漏洩	232人	83.8%
4-①あるイ	イ エボラ等に感染した動物の逃走	164人	59.2%
4-①あるウ	ウ テロの発生	136人	49.1%
4-①あるエ	エ 幼い子供の将来が心配	71人	25.6%
4-①あるオ	オ 高齢者や病人は動くことが出来ない	96人	34.7%
4-②ないア	カ 大学の説明がよく理解出来た	9人	3.2%
4-②ないイ	キ 安全な施設だと思う	21人	7.6%
4-③わからない	ク わからない	9人	3.2%
5. 大学に要望することは？			277人
5-①あるア	ア想定される事故の内容と対応策を文書で示す	193人	69.7%
5-①あるイ	イ住民に被害が生じたときの補償内容を文書で示す	172人	62.1%
5-①あるウ	ウ施設の安全管理と危機管理対策を文書で示す	164人	59.2%
5-①あるエ	エ緊急時の住民への連絡方法を文書で示す	148人	53.4%
5-①あるオ	オ緊急時の住民の避難計画を文書で示す	139人	50.2%
5-①あるカ	カ継続的に住民の避難訓練を行う	71人	25.6%
5-①あるキ	キ継続的に住民の健康診断を行う	85人	30.7%
5-①あるク	ク住民が継続的に意見を述べる機会を作る	111人	40.1%
5-①あるケ	ケ住民への説明・報告等正確な情報開示を継続的に行う	153人	55.2%
5-②ない	ない	16人	5.8%
5-③わからない	わからない	9人	3.2%

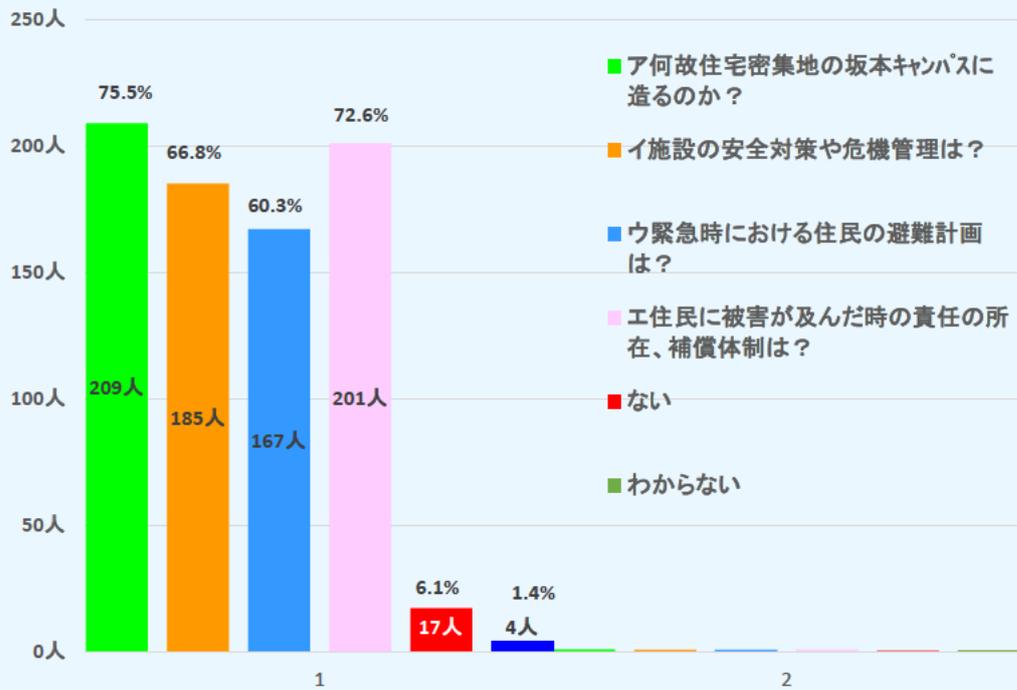
1. コロナ感染拡大後のBSL-4施設へ意識の変化は？



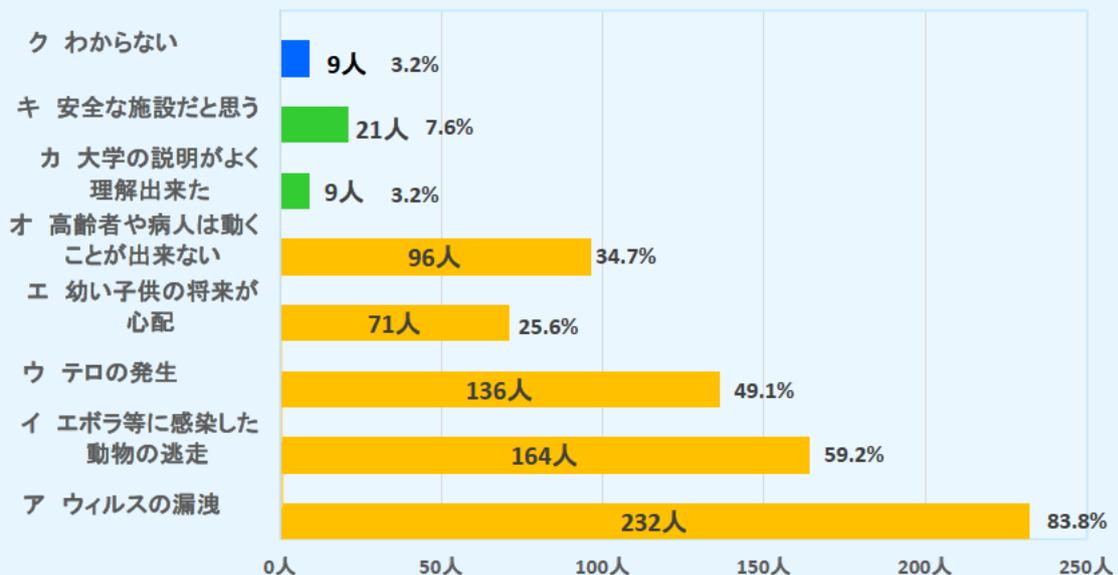
2. 施設に期待していることは？



3. 施設に対する疑問は？



4. 施設の建設に不安がありますか？



5. 大学に要望することは？

